

西川 豪 | ヴァイオリン・リサイタル

PROGRAMME

バッハ：

無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ 第1番 ト短調 BWV1001

J.S.Bach: Sonata for Solo Violin No.1 in G minor, BWV1001

ベートーヴェン：

ヴァイオリン・ソナタ 第7番 ハ短調 作品30-2

L.v.Beethoven: Sonata for Piano and Violin No.7 in C minor, op.30-2

フランク：

ヴァイオリン・ソナタ イ長調

C.Franck: Sonata for Violin and Piano in A major



ピアノ | 佐野隆哉

Takaya Sano, Piano

Goh Nishikawa

Violin Recital

2018 **9/21** [金] 18:30開場 / 19:00開演
東京文化会館 小ホール

■入場料

全席自由 4,000円(税込)

主催：パシフィック・コンサート・マネジメント

後援：日本ヴァイオリン



■お問い合わせ・お申込み

PCM パシフィック・コンサート・マネジメント

03-3552-3831 <http://www.pacific-concert.co.jp/>

東京文化会館チケットサービス

03-5685-0650 (10:00~18:00) <http://www.t-bunka.jp/>

イープラス <http://eplus.jp/>

ローソンチケット <http://l-tike.com/> 0570-000-407(Lコード:33468)

※ やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございますので、予めご了承ください。 ※ 就学前のお子様のご入場・ご同伴はご遠慮ください。

1st Album -Emotion- レビューより

最初のグリーグの第3番のソナタからして、演奏は激しい情熱と表現意欲に満ちており、西川の精神的充実を十分に感じさせる。第1楽章における劇的表現だけでなく、第2楽章における深い抒情性に裏打ちされた、緻密で情感豊かな表現にも心惹かれた。それにヴァイオリンの音自体も、けばけかしいところの一切ない実にこまやかな美しいものだが、それを誇示するのではなく、作品の内実表現に奉仕させているのも好ましい。つづくシューマンのソナタ第2番でも、西川の作品に対する姿勢に基本的な違いはない。下手をすると晦渋さばかりが目立つ作品だが、西川の表現はむしろ極めて平明で明快である。それは彼がこの作品に抱いている共感の大きさがなさしめるものだろう。…他に収められた小曲の演奏も説得力豊かな好演ぞろいである。

——— 中村孝義 (レコード芸術2016年12月号)

西川 豪 | ヴァイオリン Goh Nishikawa, Violin

東京藝術大学音楽学部卒業、在学中に澤和樹氏に師事。同大学院音楽研究科器楽専攻(ヴァイオリン)では、ジェラルド・ブーレ氏に師事。修士課程修了。東京藝術大学旧奏楽堂、参議院副議長公邸、府中の森芸術劇場ウィーンホール、防府天満宮大専坊などで演奏をおこなったのち、2011年、津田ホールにてデビューリサイタルを開催。独特な美しい音色と繊細かつ精神的エネルギーにあふれた表現力、と好評を受けた。またジェラルド・ブーレのリサイタルにゲスト出演。東京藝術大学奏楽堂で開催された「フェリックス・アーヨの四季」でアーヨ氏と共演。

デビューリサイタル以降、津田ホール、サントリーホールブルーローズ、めぐろパーシモンホール、国指定史跡「英雲荘」などでリサイタルや室内楽コンサートが続いている。

毎年行なっているソロリサイタルにおいて、「心惹きつける美しい音と、雄渾、典雅な演奏」と音楽関係者からも高い評価を受け聴衆を魅了している。

2016年、1st Albumの“Emotion”をオクタヴィア・レコードからCDリリース。これまでに、素村裕子、石井志都子、澤和樹、フェリックス・アーヨ、ジェラルド・ブーレ各氏に師事。

公式サイト: www.goh.tokyo

Goh Nishikawa

Violin Recital

佐野隆哉 | ピアノ Takaya Sano, Piano

ダイナミックにして繊細。「色彩感」と「叙情性」に満ちた“実力派”ピアニスト。都立芸術高校、東京藝術大学を経て同大学院修士課程を修了。2005年に渡仏後、日本人男性として初めてパリ国立高等音楽院第三課程研究科からの入学を許可され、2008年に修了。在学中、明治安田生命クオリティオブライフ文化財団の奨学金を授与される。併せて2010年・室内楽科を最優秀で卒業。日本音楽コンクール第2位入賞(03年)を始めホセ・ロカ国際第2位(スペイン・08年)、ロン＝ティボー国際第5位及び聴衆賞、特別賞(仏・09年)等、国内外の多数のコンクールで入賞。ショパン国際ディプロマ受賞(ポーランド・10年)。これまでにフランス国立管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団等々と共演。国内はもとより、フランス、ヨーロッパ各地でソロ・室内楽奏者として活躍中。現在、国立音楽大学、都立総合芸術高校各非常勤講師。平成16年度青梅市芸術文化奨励賞受賞。第3回グラチア音楽賞受賞。2013年、CD「DANZA」をリリース。歴史的なピアノにより再現された注目盤、「クロイツァーの記憶」に参加、2016年7月リリース。

公式サイト: takaya-sano.com



1st Album 西川 豪 エモーション -Emotion-

グリーグ: ヴァイオリン・ソナタ第3番 八短調 作品45

シューマン: ヴァイオリン・ソナタ 第2番 二短調 作品121

バラティス: シチリアーノ

J.S. バッハ: サラバンド〜無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第2番 二短調 BWV1004より

J.S. バッハ: ラルゴ〜無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第3番 八長調 BWV1005より

クライスラー: 中国の太鼓 作品3

西川 豪 (Violin) / 鷺宮 美幸 (Piano)

●価格: ¥3,000 (税別) 販売元: 株式会社オクタヴィア・レコード OVCL-603